

流山市が進める、  
今年度の事業を  
ご紹介します。



併設する城の星おおたかの森保育園と特別養護老人ホーム月の船では、日ごろから保育園の子どもたちと入所する高齢者の方々との触れ合う姿が見られます。両施設では、毎月のお誕生会や季節ごとのイベントなども開かれ、交流が深められています。

## 安心の「子育て、教育、長寿社会」をつくります

今回の特集号では、平成26年度に取り組む予定の主な事業についてご紹介します。本年度では、福祉や教育、環境、土木などの分野で合わせて約900の事業を行います。なお、国の「好循環実現のための経済対策」に伴う平成25年度補正予算の事業についても、平成26年度に実施する事業であるため今回ご紹介する事業に含めており、その内容と補正予算額を反映しています。

また、ご紹介する事業以外にも、平成26年度主要事業を市ホームページに掲載していますのでご覧ください。ID 436 (市ホームページのトップページにあるID欄に番号を入力すると関連のページが見られます。)

事業実施に当たっては、契約額に応じ、議会の議決を得なければならない事業が含まれています。

2014年度、流山市が取り組む主な仕事  
ことしは  
これをやります。



都市基盤の整備 ➡ P2



生活環境の整備 ➡ P3



教育文化の向上 ➡ P5



市民福祉の充実 ➡ P7



産業の振興 ➡ P9



行政の充実 ➡ P10

**都** 公園の新設と  
施設整備に関する事業

3億6,184万円



整備の進む西平井・鱒ヶ崎地区の緑道

TX沿線区画整理区域内の良好な住環境を整備するため、市野谷の森に隣接する近隣公園の設置に係る負担金の支出と駅の北口方面に整備する4号近隣公園の設計業務を委託します。

また、西平井・鱒ヶ崎地区の緑道を西平井浄水場西側まで延長整備し、木地区では南流山中学校の南側に5号街区公園を整備します。このほか、既設公園の遊具の補修・交換などを行います。

☎ みどりの課 ☎ 7150-6092

**都** 市基盤の整備

整備・開発と自然環境の  
バランスがとれた流山

**都** グリーンチェーンの  
推進と緑化の啓発事業

333万円



グリーンチェーン認定を受けたマンション

ヒートアイランド抑制型のまちづくりに反映させるため、引き続きTX沿線整備区域内の熱環境現況観測調査を実施するほか、「グリーンチェーン」による緑の確保と創出を図るため、普及・啓発事業や調査を実施します。

なお、これまでに3,374戸がグリーンチェーン認定を取得し、認定物件における緑化面積は約4万5千平方メートルとなっています。

☎ みどりの課 ☎ 7150-6092

**都** まちなか森づくりプロジェクト

※千葉県トラック協会と  
共催で実施の予定



昨年9月、ほっとプラザ下花輪で行われた植樹

公共施設の敷地などに、土地由来のシラカシやタブノキといった常緑広葉樹(冬の間も葉の落ちない樹木で、葉が広い種類のもの)を植え、小さな森を生み出します。今年度は、一般社団法人千葉県トラック協会と共催でおたかの森スポーツフィールドに約200本の苗木を植樹する予定です。

☎ 環境政策・放射能対策課 ☎ 7150-6083

**都** 既成市街地の公共下水道整備に  
関連する事業

10億2,120万円

江戸川左岸流域関連公共下水道については、向小金1丁目・2丁目、大字東深井の各一部で合計約21.1haを整備します。

手賀沼流域関連公共下水道については、駒木台で幹線整備を行うとともに、駒木の一部で約4.6haを整備します。



● は整備予定箇所

☎ 下水道建設課 ☎ 7150-6097

**都** TX沿線の整備に関する事業

36億5,362万円

千葉県が施行する運動公園周辺地区および木地区一体型特定土地区画整理事業を費用負担協定に基づき支援します。本市が施行する西平井・鱒ヶ崎地区および鱒ヶ崎・思井地区については、平成28年度の完成を目指し、事業を推進します。今年度は、都市計画道路3・3・2号線や区画道路の整備、家屋移転などを実施します。

また、TX沿線土地区画整理区域内で、污水管や雨水管、水道管を整備します(污水管整備面積/23.1ha、雨水管整備面積/1.6ha、水道管/延長14,205m)。



開発の進む流山おおたかの森駅周辺

☎ まちづくり推進課 ☎ 7150-6090  
西平井・鱒ヶ崎地区区画整理事務所 ☎ 7157-6100  
下水道建設課 ☎ 7150-6097 / 水道局工務課 ☎ 7159-3233

**都**

**流山おおたかの森駅前  
市有地活用事業**

368万円

流山おおたかの森駅北口に面する市有地を活用し、多目的ホール、(仮称)市民窓口センターなどの公共施設のほか、宿泊施設や商業・業務施設などからなる複合施設を整備・運営する開発事業者を公募します。

☎ 誘致推進課 ☎7150-6319

**都**

**道路の維持補修事業**

1億5,844万円

市道における歩行者および通行車両など、道路利用者の安全性と快適性の確保と道路交通環境の向上を図るため、道路の舗装劣化区間や破損箇所について維持補修を行います。

平成26年度の予定は、8路線で工事延長は1,775mです。

☎ 道路管理課 ☎7150-6093

**都**

**浸水対策に関する事業**

1億6,797万円

向小金地区では、向小金2・3丁目の浸水被害対策として向小金雨水幹線工事に着手します。三輪野山地区の浸水被害対策としては、平成25・26年度の2カ年継続事業で、和田堀都市下水路流域への調整池設置に関する基本計画を策定しています。

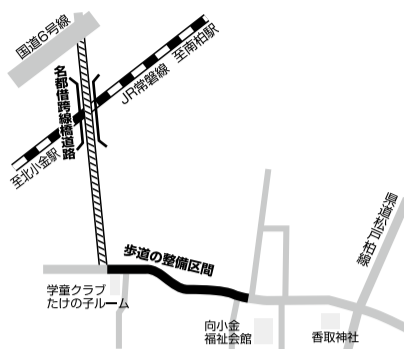
また、市の管理する雨水調整池の草刈りや排水ポンプの維持管理を行います。

☎ 河川課 ☎7150-6095

**都**

**前ヶ崎・向小金1号道路と  
名都借跨線橋道路の拡幅事業**

3億5,615万円



市道前ヶ崎・向小金1号道路の向小金福祉会館前からたけの子ルーム前までの170mについて、歩道の拡幅整備を実施します。平成26年度は、用地取得と物件移転補償を行い、平成27年度に工事着手し、同年度内に完了予定です。JR常磐線をまたぐ名都借跨線橋道路の拡幅についても同じく用地取得と物件移転補償を行い、平成28年度に工事に入り平成30年度の完成を目指します。

☎ 道路建設課 ☎7150-6094

**都**

**安全な水の供給に関する事業**

11億8,590万円



改修工事中の東部浄水場

東部浄水場の施設を延命化するため更新事業を実施しています。平成26年度は、配水池の補修と場内の配水管などの耐震化、配水ポンプの更新工事を行います。

また、市内の老朽化した配水管などを計画的に耐震管へ更新しています。平成26年度は、総延長5,426メートルの工事を行います。

☎ 水道局工務課 ☎7159-3233

**生**

**生活環境の整備**

生活の豊かさを  
実感できる流山

**都**

**ぐリーンバスの運行事業**

4,938万円



市民の日常の足として利用されるぐリーンバス

現在、市内5ルートでぐリーンバスを運行しています。平成17年11月に運行を開始したぐリーンバスの累計利用者数は、昨年8月に400万人を突破しました。

☎ 都市計画課 ☎7150-6087

**生**

**まちをきれいに志隊事業**

23万円



まちをきれいに志隊の活動

「自分たちのまちは自分たちの手できれいにする」として、市民ボランティアの協力を得てごみのポイ捨てのない、きれいなまちづくりの推進を図ります。現在、個人団体を含め113人の隊員の皆さんに活躍いただいています。

☎ 環境政策・放射能対策課 ☎7150-6083

**生**

**放射能に係る対策**

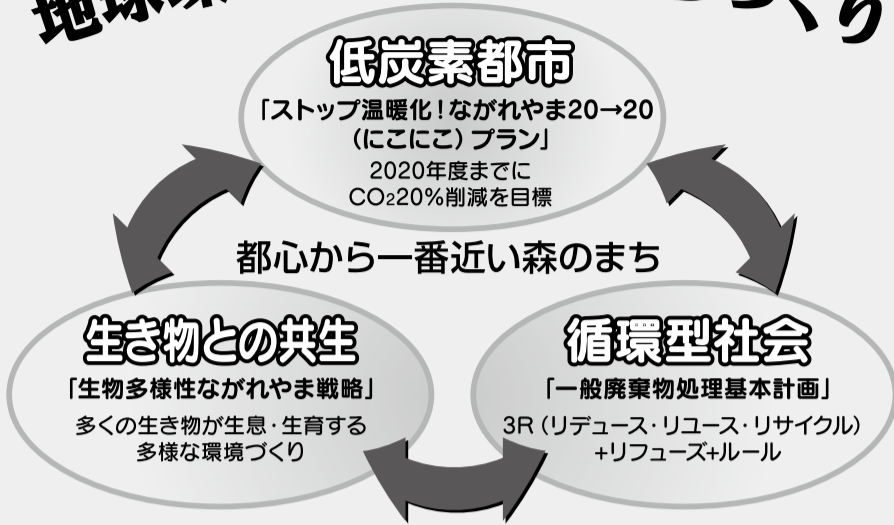
4億637万円

子どもが多く利用する施設などで放射線量のモニタリングを行い、空間放射線量の把握に努めます。森のまちエコセンターに搬入された剪定枝や草などは、焼却すると焼却灰に含まれる放射性物質の濃度が上がるため、一時保管しながら適正に管理および処分します。

また、放射線に係る不安を解消するため、中学生以下のお子さんを持つ保護者や妊婦を対象に専門の医師による健康相談を行います。

☎ 環境政策・放射能対策課 ☎7150-6083  
クリーンセンター ☎7157-7411  
保健センター ☎7154-0331

# 地球環境にやさしいまちづくり



## 生 循環型社会の形成に向けた事業

7億9,152万円



自転車を整備再生して販売

資源ごみの集団回収に当たり、リサイクル団体と再生資源物回収業者間の調整や団体活動の支援を行い、地域のリサイクル活動の円滑な推進を図ります。施設の運営管理の面では、リサイクルプラザ・リサイクル館の運営管理を包括的に委託し経費を削減するとともに、ごみ焼却施設については必要な機器の保守点検整備を実施します。

☎ クリーンセンター ☎ 7157-7411

## 生 生物多様性を推進する事業

186万円



多様な動植物が生息する利根運河

生物多様性ながれやま戦略に基づき、動植物のモニタリング調査を行うほか、これまでの調査結果をまとめ、モニタリング調査実施報告書を作成します。

また、引き続き小・中学校での植樹(グリーンウェイ)やグリーンフェスティバルでの啓発活動を行います。戦略策定から5年の節目を迎える平成26年度は、利根運河地区で自然散策「流山カントリーウォーク」を開催します。

☎ 環境政策・放射能対策課 ☎ 7150-6083

## 生 低炭素都市実現へ向けた事業

3,010万円



緑のカーテンの温度測定

平成26年度に環境基本計画が最終年度を迎えることから、第2次環境基本計画を策定します。また、二酸化炭素排出量を削減するため、ゴーヤ苗

の配布や育て方講習会のほか、(財)自治総合センターの助成を受け生涯学習センターにおいて「第8回全国緑のカーテンフォーラムin流山」を開催し、緑のカーテンの更なる普及を目指します。さらに、太陽光発電設備や省エネ設備を設置した市民に対し引き続き奨励金・補助金を交付します。

☎ 環境政策・放射能対策課 ☎ 7150-6083

## 生 防災行政無線戸別受信機の整備事業

461万円



戸別受信機

防災行政無線の戸別受信機を、避難所となる、学校、福祉会館、公民館のほか自治会や学童施設、病院などに配備し、情報伝達の強化を図っています。

平成26年度は、設置した戸別受信機のうち電波が入りにくい41カ所に外部アンテナを取り付ける工事を実施します。

☎ 防災危機管理課 ☎ 7150-6312

## 生 地域の防災力を強化する事業

7,739万円



昨年の総合防災訓練で行われた炊き出し

平成27年4月開校予定のおおたかの森小・中学校は、大規模災害時には地域の防災拠点となることから、防災備蓄倉庫や災害用井戸、防災行政無線、

マンホールトイレを整備するほか、周辺の23カ所に避難所案内板を設置します。また、小・中学校各1校に防災備蓄倉庫を新設します。さらに、自主防災組織の防災活動を支援するため、防災資機材の購入に要する経費の一部を補助します。

☎ 防災危機管理課 ☎ 7150-6312

## 生 高規格救急自動車の整備事業

3,384万円



高規格救急自動車

迅速かつ的確な救急業務を実施するため、中央消防署に配備されている老朽化した高規格救急自動車を更新します。

救急出動件数の増加に対応するため、新たに高規格救急自動車1台を整備し4月1日から救急隊1隊を増隊しました。

☎ 消防防災課 ☎ 7158-0151

## 生 耐震診断と木造住宅耐震改修の補助事業

1,750万円



柱を新たに設置し筋交いを入れた耐力壁

昭和56年以前に建築された、分譲マンション・木造住宅の耐震診断に要する費用および木造住宅の耐震改修に要する費用の一部を助成します。

☎ 建築住宅課 ☎ 7150-6088

**生**

安全で安心な地域社会づくり事業

5,489万円

夜間における市民の安全確保と犯罪発生の防止を目的に、自治会が設置・管理する防犯灯の費用の一部を補助します。また、パトロール隊などの防



青色回転灯の付いたパトロール車

犯組織を支援するとともに、管理不良状態にある空き家の改善指導、安心メールによる緊急情報の配信、防犯カメラの維持管理を行います。交通安全対策では、事故多発個所に道路照明や反射鏡を設置します。

☎ コミュニティ課 ☎ 7150-6076 / 道路管理課 ☎ 7150-6093

**生**

自治会活動を支援する事業

2,413万円



建て替えし新しくなった美田自治会館

自治会活動の拠点となる自治会館の大規模修繕費、維持管理費に対して補助します。平成26年度は上新宿自治会ほか9自治会に大規模な修繕費用の一部を補助します。

☎ コミュニティ課 ☎ 7150-6076

**教**

東小学校のプール改築事業

2億917万円



新プールの完成イメージ図

東小学校のプールの老朽化が進んでいることから、現在のプールを撤去し新設します。また、プールの再配置により校庭の有効利用を図ります。

今年の夏休みから工事を開始し、年度内に新プールが完成する予定です。

☎ 教育総務課 ☎ 7150-6103

**教** 育・文化の充実向上

学び、受け継がれ、  
進展する流山

**教**

向小金小・小山小の校舎増築事業

1億4,204万円

向小金小学校に、平成26年度新たに学童クラブ(2室)との合築で普通教室4教室を建設します。

また、小山小学校に新たに校舎を増築します。平成26・27年度では基本設計と実施設計を行い、平成29年4月の開設を目指します。

☎ 教育総務課 ☎ 7150-6103

**教**

おおたかの森小中学校の建設事業

33億3,336万円

市野谷の森の南側隣接地に、平成27年4月の開校を目指し、おおたかの森小学校とおおたかの森中学校を建設します。

同校には、学校施設のほかに児童書を中心とした全市民対象の子ども向け図書館(蔵書冊数8千冊)や、多目的ホールと会議室などを備えた地域交流の拠点となる(仮称)おおたかの森センターも整備します。さらには防災設備として防災備蓄倉庫や災害用井戸、マンホールトイレなどを設置します。

**教**

小・中学校エアコン整備事業

8億8,028万円

小・中学校の教育環境を整備するため、既存校すべてにエアコンを設置します。平成26年度は、中学校8校の211教室に設置し、小学校については平成27年度設置に向けて設計業務を行います。

☎ 教育総務課 ☎ 7150-6103

**教**

学校のユニバーサルデザイン化事業

674万円

障害をもつ生徒の学校生活を支援するため、学校のユニバーサルデザイン化を図ります。平成26年度では、西初石中学校と南流山中学校にエレベータを設置するための設計業務を行います。西初石中は平成27年度に、南流山中は平成28年度に設置の工事を予定しています。

☎ 教育総務課 ☎ 7150-6103



おおたかの森小中学校完成イメージ図

☎ 教育総務課 ☎ 7150-6103 / 図書・博物館 ☎ 7159-4646  
生涯学習課 ☎ 7150-6106

**教** 西初石中学校の校舎トイレ改修事業

645万円



昨年度、改修工事が行われた南流山小のトイレ内

西初石中学校の校舎トイレの改修を行うため、平成26年度では設計業務を行い、平成27年度の工事を予定しています。

☎ 教育総務課 ☎ 7150-6103

**教** 児童・生徒の学校生活をサポートする事業

8,442万円



児童のけがを治療するサポート看護師

児童・生徒のきめ細かい指導の充実と学力の向上、学校教育の活性化を図るため市内各小・中学校にサポート教員・指導員を派遣します。また、児童・生徒の健康管理のため、市域を4地区に分け各地区の小学校1校、中学校1校へ1人ずつ合計8人の看護師を配置するとともに、特別に看護を要する児童に対応するための看護師1人を配置します。

☎ 指導課 ☎ 7150-6105 / 学校教育課 ☎ 7150-6104

**教** 小・中学校の音楽備品整備事業

1,066万円



柏レイソルホームタウンデーで南部中吹奏楽部が演奏

小・中学校の音楽活動の充実を図るため、平成25年度から2カ年で市内の全小・中学校に楽器の備品を整備しています。平成26年度は、東小学校と長崎小学校、東深井中学校、南流山中学校、西初石中学校に必要な楽器を整備します。

☎ 学校教育課 ☎ 7150-6104

**教** 小・中学校における英語教育の推進事業

5,222万円



ALT (外国語指導助手) による授業

日常生活においても子どもたちが英語に触れる機会を増やし、英語による聞くこと、話すことを中心としたコミュニケーション能力の向上を図るため、今年度もALT (外国語指導助手) を全中学校8校に配置します。小学校においても、英語教育の充実を図るため、引き続き英語指導員スーパーバイザー3人を雇用します。

☎ 指導課 ☎ 7150-6105

**教** 市民総合体育館建て替え事業

25億7,052万円

老朽化が著しく、狭隘で耐震上も課題がある市民総合体育館を建て替えます。総合運動公園陸上競技場の場所に建設を進めており、平成28年春のオープンを目指しています。なお、この体育館は非常用自家発電設備や防災備蓄倉庫を兼ね備えており、大規模災害時には避難拠点ともなります。

【新体育館の概要】

◆延べ床面積 10,648m<sup>2</sup>

◆施設概要

メインアリーナ(バスケットボールコート時2面、バレーボールコート時3面など)、サブアリーナ(バスケットボールコート時1面、バレーボールコート時2面など)、観覧席(外周はランニングコース)、武道場、弓道場、スタジオ(フィットネス用)、会議室、防災備蓄倉庫など

◆設備概要

非常用自家発電設備(72時間対応)、受水槽(上水道3日分)、全館空調(冷暖房)、バリアフリー設計、雨水利用など



新体育館イメージ図

☎ みどりの課 ☎ 7150-6092

**教** 小中一貫教育の推進事業

184万円



小・中学生による部活動交流

児童・生徒の交流を重視した一貫性のある教育を進めています。児童・生徒、教職員の連携による出前授業や部活動指導、地域清掃やあいさつ運動など、小・中学校、家庭、地域が一体となった教育環境づくりに努めます。

☎ 指導課 ☎ 7150-6105

**教** 姉妹都市能登町への自然体験ツアー助成事業

124万円



能登の海を満喫

姉妹都市交流事業として実施している、石川県能登町へ行く自然体験ツアーの参加児童に対し、新たに費用の一部を助成します。

美しい海と豊かな自然に囲まれた姉妹都市の能登町で、地元の子もたちと交流しながら、流山ではできない数々の体験をします。

☎ 指導課 ☎ 7150-6105

**教**

**図書館の情報提供サービス事業**

2,551万円



端末機で蔵書検索や予約も

図書館サービスの向上を図るため、インターネットを利用した蔵書検索や貸し出し予約など、図書館コンピュータシステムの維持管理を行います。

また、新たに平成26年度から、予約いただいた本やCDなどの受け渡しを、おおたかの森出張所でも始めます。

☎ 図書・博物館 ☎ 7159-4646

**教**

**平和に関連する事業**

79万円



昨年の平和大使（原爆ドームの前で）

流山市は、世界の恒久平和を願い昭和62年に「平和都市宣言」をしました。平和施策事業として、平和ポスター展や平和を願う千羽鶴の作成、ユニセフ平和教室などを実施します。また、平成26年度も公募による小学生20人を「平和大使」として広島へ派遣し、市民から寄せられた千羽鶴を広島平和記念公園に献納します。広島平和記念式典にも参列する予定です。

☎ 企画政策課 ☎ 7150-6064

**福**

**私立保育園の整備補助事業**

6億4,294万円

待機児童の解消を図るため、新設される民設民営の保育園整備に当たり建設費などの一部を補助します。平成26年度は、おおたかの森地区に4園と南流山地区に1園を新設するほか、既存保育園の2園で増改築を行い、合計で629人の定員増を予定しています。



☎ 保育課 ☎ 7150-6124

**市民福祉の充実**

誰もが充実した生涯をおくることのできる流山

**福**

**送迎保育ステーション事業**

1億744万円



子どもたちをバスで送迎

流山おおたかの森駅前と南流山駅前に設置した送迎保育ステーションを拠点として、市内全域の保育所(園)へ園児たちをバスで送迎しています。

平成26年度は、おおたかの森送迎保育ステーションを同じビル内に増設するとともに、バスを増車します。

☎ 保育課 ☎ 7150-6124

**福**

**学童クラブの施設整備事業**

6,614万円

向小金小学校区の学童クラブについて、現在のたけのこルーム(定員50人)に代わり向小金小学校内に定員70人の施設を新設します。

また、おおたかの森小学校の開校に合わせ設置される学童クラブの備品整備を行います。

☎ 保育課 ☎ 7150-6124

**福**

**保育士修学資金の貸し付け事業**

720万円



保育士を目指す方を支援

市内の私立認可保育園における保育士不足解消のため、保育士養成施設に在学する学生のうち、流山市に住民登録を有する者または市指定の保育士養成施設に在学する学生に対する修学資金貸付制度を新設します。この制度では、卒業後に5年間市内の私立認可保育園で保育士として務めることで、貸付金の返済を一部免除します。

☎ 保育課 ☎ 7150-6124

**福**

**福祉会館の整備事業**

1,752万円

経年劣化の著しい福祉会館を、年次計画に基づいて改修整備しています。平成26年度は、11館に大広間用会議テーブル・イスを配置します。これにより、市内に15ある福祉会館の全館でテーブルとイスによる利用が可能となります。

この他、以下の福祉会館で改修整備を行います。

- 【西深井福祉会館】大広間などをバリアフリー改修します。
- 【流山福祉会館・江戸川台福祉会館】トイレ改修を行い洋式化します。
- 【平和台福祉会館】和室と調理室の空調機を改修します。
- 【駒木台福祉会館】門扉を改修します。
- 【思井福祉会館】ネットフェンスの改修と避難用救助袋を更新します。



テーブルとイスの配置により楽な姿勢で打ち合わせなどができます

問 社会福祉課 ☎7150-6079

**福**

**認可外保育施設の保育料助成事業**

642万円

国基準における待機児童で、認可外保育施設などに入所している乳幼児のいる世帯の経済的負担を軽減するため、新たに当該保護者に対し保育料の助成を行います。

問 保育課 ☎7150-6124

**福**

**子ども医療費の助成事業**

5億1,710万円

子育て世帯の負担の軽減を図るため、子どもたちにかかる医療費を助成します。

【対象】通院:0歳～小学6年生、入院:0歳～中学3年生※所得制限はありません。

問 子ども家庭課 ☎7150-6082

**福**

**子どもと高齢者の予防接種事業**

3億8,450万円

お子さんと高齢者の方へ、各種の予防接種を実施し、病気の蔓延防止および健康の保持増進を図ります。

また、新たに75歳以上の高齢者を対象に肺炎球菌ワクチンの接種費用を助成します(4月1日～9月30日)。

なお、秋ごろ予防接種法の改正がある見込みです。

問 保健センター ☎7154-0331

**福**

**発達に心配や遅れのある子どもや保護者への支援事業**

3,988万円



つばさ学園の運動会

つばさ学園では、食事、排せつ、着替え、その他日常生活に必要な動作ができるような支援、運動会やクリスマス会といった季節の行事活動、保育所などの巡回、理学療法士の支援などを幅広く行っています。また、平成27年4月から児童福祉法に基づく「児童発達支援センター」とするため、実施体制の整備に取り組みます。さらに、平成28年度を目標に、ハード面の整備を行います。

問 障害者支援課 ☎7150-6081

**福**

**障害をもつ方の自立を支援する事業**

12億1,305万円



さつき園での就労支援

ホームヘルプ・施設入所・就労支援の障害者サービス、車いすの費用支給、人工透析の費用の支給など、国が定める介護、訓練、補装具、医療の給付による支援を行います。また、柏市酒井根に重症心身障害児(者)施設「東葛医療福祉センター光陽園」が開設され、今年4月から地域での重度の障害者に対する療養介護やショートステイサービスが提供されます。

問 障害者支援課 ☎7150-6081

**福**

**介護保険サービスに関連する事業**

92億4,070万円

介護保険でホームヘルプサービスなどをご利用になった場合や、特別養護老人ホームなどでの費用に対し保険給付を行います。また、木地区に認知症対応型共同生活介護「グループホームガーデンコート南流山」(定員18人)が4月1日からオープンするほか、平成27年4月からの運営開始に向けて名都借地区に特別養護老人ホーム「(仮称)美晴らしの里」(100床)の整備を進めます。



木地区にオープンしたグループホーム

問 介護支援課 ☎7150-6531

**福**

**介護予防に関連する事業**

1億7,252万円



介護予防の運動をする皆さん

地域包括支援センターの円滑な運営を図るほか、要介護・要支援状態となることを予防し、可能な限り、地域において自立した日常生活を営むことができるようさまざまな支援を実施します。平成26年度から、新たに高齢者ふれあいの家など身近な場所に介護予防に関する指導者を派遣し、市民への介護予防に関する知識の普及・啓発を行います。

問 介護支援課 ☎7150-6531



**福**

高齢者ふれあいの家支援事業

348万円



高齢者ふれあいの家で活動する皆さん

空き家になっている民家などを借り上げて、高齢者がふれあう場所を提供する団体、個人に対して謝礼金および開設準備金を支給するとともに、活動内容について広報紙や市ホームページに掲載することによって、その運営を支援します。現在の13施設に加え、平成26年度は3施設の開設を目指します。

問 高齢者生きがい推進課 ☎7150-6080

**福**

高齢者福祉センター  
森の倶楽部内レストランの設置事業

368万円



設置するレストランのイメージ

平成26年7月にオープン予定の高齢者福祉センター森の倶楽部別館内にレストランを整備し、利用者のサービスの向上を図ります。レストランの運営は、障害者関係団体が行い、障害者の自立にも寄与します。

問 高齢者生きがい推進課 ☎7150-6080

**福**

市民の健康増進に関連する事業

2億2,853万円



今年2月に行われた栄養講座

市民の生活習慣病の予防や早期発見と健康保持のため、各種がん検診や健診、健康に関する相談や指導などを実施します。なお、がん検診の対象者のうち、乳がん検診(40歳女性)、子宮がん検診(20歳女性)、大腸がん検診(40・45・50・55・60歳の男女)に無料クーポン券を発行し、受診を促進します。

問 保健センター ☎7154-0331

**福**

新型インフルエンザや災害時の医療に備える事業

605万円



防護服を着て訓練

新型インフルエンザ等感染症の発生に備え、感染とその拡大の防止に必要な防護服などを整備し、備蓄します。また、東日本大震災を教訓に、平常時から地域の災害医療対策を検討する場として、医療関係団体などを構成員とした会議を開催し、災害時の医療救護活動の整備を図ります。

問 保健センター ☎7154-0331

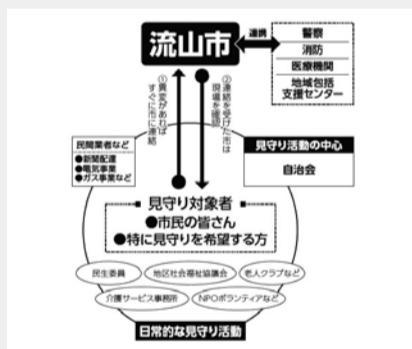
**産** 業の振興

賑わいと活気に  
満ちた流山

**福**

地域見守りネットワーク事業

498万円



ネットワーク図

自治会、地区社会福祉協議会、民生委員、民間企業などの協力により見守りネットワークを構築し引きこもりや孤独死の防止を図っています。

また、避難行動要支援者名簿(災害時要援護者名簿)の作成が義務付けられたため、今後、条例を制定するとともに避難行動要支援者名簿の整備を行い、自治会や民生委員などに情報提供できるよう準備を進めます。

問 社会福祉課 ☎7150-6079

**産**

このまちごはんプロジェクト

1,104万円



流山産の米を使った給食

流山産米の普及と地産地消を推進するため、市内の小・中学校の給食に流山産米を通年供給します。例年、2,400俵の米を供給しています。

また、このプロジェクトのため流山産米を提供した生産者には、助成を行います。

問 農政課 ☎7150-6086

**産**

市のイメージアップと  
企業・住民誘致の推進事業

2,764万円



流山おおたかの森駅前でゴールデンウィークに行われるグリーンフェスティバル

企業や住民誘致につながる市のイメージアップのためのイベントと情報発信を行います。イベントでは、森のマルシェや屋台フェア、イルミネーションなどブランド戦略に沿ったものを実施します。情報発信については、広告やパブリシティ、ウェブサイト、ソーシャル・ネットワーキング・サービスなど、あらゆるメディアを有効に活用します。

問 マーケティング課 ☎7150-6308

**産** 流山本町・利根運河  
ツーリズム推進事業

2,889万円



昨年7月オープンした流山あかり館・彩の店内

流山本町地区に点在する歴史的建造物を活用し、観光交流拠点となり得る店舗などの改修費用の助成を行い、流山本町の活性化を図ります。  
また、地区内に観光情報などの案内・誘導サインを設置し回遊性を高め流山本町の魅力度アップを目指します。

☎ 商工課 ☎ 7150-6085

**産** 白みりん誕生200周年記念事業

400万円



マンジョウみりんと天晴みりんのポスター

流山発祥の「白みりん」が誕生200年を迎えることから、今年秋に記念イベントを企画しています。  
また、キックマン(株)と共催で食文化講座を開催するほか、みりんを使った料理教室なども行います。

☎ 商工課 ☎ 7150-6085

**行** 新たな歳入確保にむけた事業



運河駅の自由通路に設置されているデジタルサイネージ

平成26年度では、流山おおたかの森駅と南流山駅に設置しているデジタルサイネージなどで200万円、市役所内のタッチパネル式庁舎案内やパネル広告などで約170万円、新たに運河駅の東西を結ぶ自由通路にもデジタルサイネージを設置したことにより、約70万円の広告収入を見込んでいます。また、県内で最初に実施した市ホームページのパナー広告では平成16年度からの10年間で約3,000万円の収入を得ており、平成26年度も234万円の歳入予算を計上しました。

☎ マーケティング課 ☎ 7150-6308  
☎ 財産活用課 ☎ 7150-6069  
☎ 秘書広報課 ☎ 7150-6063

**行** 行政の充実

公・民パートナーシップによる構想実現と効率的、効果的行財政運営

**行** 公共施設の民間活力による  
省エネ改修事業 (ESCO事業)

2,000万円

ケアセンターの施設整備をESCO事業(注)により実施し、空調の全面改修と照明のLED化、さらにはデイスサービスなどに利用している浴場の改修などを行います。

平成26年度に改修工事を実施し、平成27年度から13年間、空調や照明の光熱水費の削減が保証されます。

注：民間の資金とノウハウを活用し、設備等の省エネルギー化の改修・維持管理等を行い、環境負荷の低減、並びに光熱水費の削減を図る事業。

☎ 財産活用課 ☎ 7150-6069  
☎ 高齢者生きがい推進課 ☎ 7150-6080

**行** 市民活動の推進事業

1,880万円



市民活動団体公益事業の報告会 (3月8日実施)

市民活動の一層の推進とNPOへの理解と参加を促し、市民と協働のまちづくりの推進を図ります。市民活動の拠点となる市民活動推進センターの運営業務を委託するとともに、市民活動団体の行う公益事業に対し補助金を交付します。

☎ コミュニティ課 ☎ 7150-6076

**行** 男女共同参画社会づくり事業

247万円



男女共同参画社会を目指す情報誌「結」の編集講座

男女共同参画社会の形成に向け、市民および職員などの男女共同参画意識の向上を図るため各種啓発事業や各種研修会を展開します。

また、第2次男女共同参画プランが平成26年度で終了することから、平成27年度から平成31年度までの第3次男女共同参画プランを策定します。

☎ 企画政策課 ☎ 7150-6064

**行** 市議会のICT (情報通信技術) 化推進事業

251万円



流山市議会のホームページ

本会議映像を中継・公開することで、誰もがいつでも視聴できるよう環境を整え、引き続き市民の皆さんとの情報の共有化を図るために、情報の更新、システムの維持管理などを行います。また、平成24年度に研究機関や民間会社と協働でリニューアルした議会ホームページをより充実させ、市民が見たくなるホームページの構築を目指します。

☎ 議会事務局 ☎ 7150-6099

# わたしたちのまちの家計簿を知ろう!

家計簿に置き換えるとどうなるのかな?

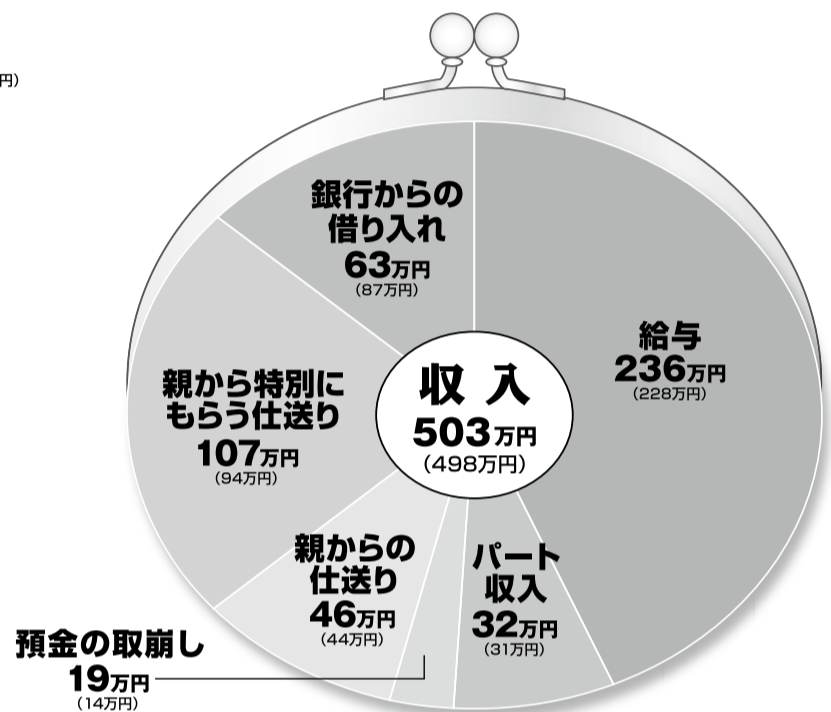
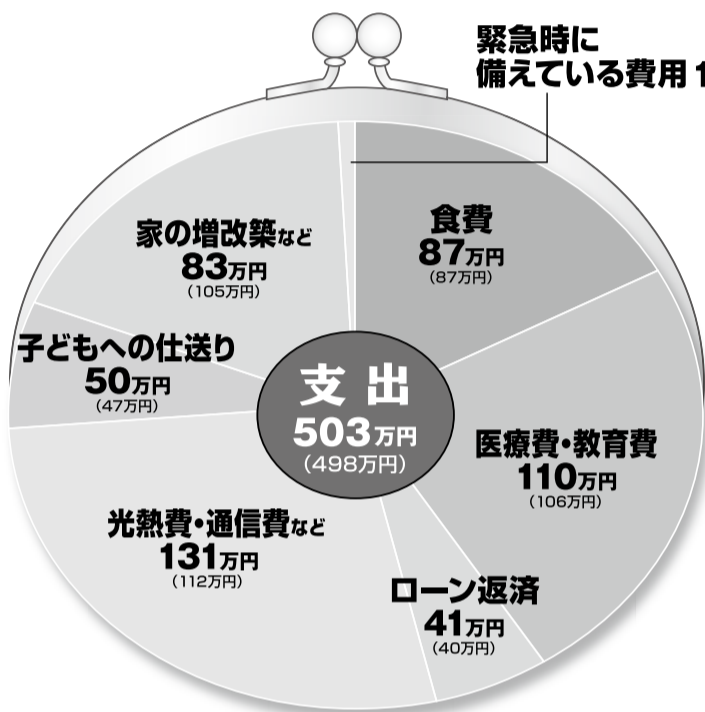
流山市の収入と支出はどうなっているのでしょうか。ここでは平成26年度のお金の出入りの予定を「家計簿」に例えてみました。皆さんのお宅の家計と比べてどうでしょうか? 問 財政調整課 ☎ 7150-6071



## 平成26年度 流山市の家計簿

一般会計予算502億8,900万円を10,000分の1にして示しています。

※( )は平成25年度当初予算



### 家計簿の中身

～家計簿に例えたものは実際にはどんなお金になるの?～

#### 支出 (歳出)

- 食費⇨人件費  
人件費/市長や市議会議員、市役所で働いている職員に給料を支払っています。
- 医療費・教育費⇨扶助費  
扶助費/子どものいる方、障害を持った方、高齢者の方などの生活をサポートしています。
- ローン返済⇨公債費  
公債費/借金(地方債)の返済をしています。
- 光熱費・通信費など⇨物件費、補助費等、維持補修費  
物件費/専門業者に仕事を依頼したり、業務で使用する機械を借りたりしています。  
補助費等/国や県へ負担するお金、流山市がほかの市と共同で運営している火葬場などの費用に対して支出しています。  
維持補修費/道路や学校などの施設の維持補修をしています。
- 子どもへの仕送り⇨繰出金  
繰出金/特別会計に対して支出しています。  
特別会計は一般会計とは区別して処理するための会計で、法律で義務づけられているものもあります。
- 家の増改築など⇨投資的経費  
投資的経費/道路や学校などの施設建設や改修をしています。
- 緊急時に備えている費用⇨予備費  
予備費/緊急な支出に対応するために準備している費用です。

#### 収入 (歳入)

- 給与⇨市税 市税には大きく5つの税金があります。  
市民税/流山市に住んでいる方や会社からいただく税金  
固定資産税/土地や家屋など、固定資産を持っている方からいただく税金  
都市計画税/市街化区域内に土地や家屋を持っている方からいただく税金  
市たばこ税/たばこを買った方からいただく税金  
軽自動車税/バイクや軽自動車を持っている方からいただく税金
- パート収入⇨分担金及び負担金、使用料及び手数料、繰越金など  
分担金及び負担金/特定の事業に必要な経費を負担していただきます。  
例: 保育所の保育料  
使用料及び手数料/市の施設を利用した時、市の証明書類の発行を受けた時などにいただきます。  
繰越金等/前年度から繰り越したお金などです。繰越金は、前年度の収入総額-支出総額で計算します。
- 預金の取り崩し⇨繰入金  
繰入金/市が持っている基金(特定の目的や不測の事態に備えて積み立てておく預金のようなもの)を取り崩したお金です。
- 親からの仕送り⇨地方譲与税、地方消費税交付金、地方交付税(普通・特別交付税)など  
地方譲与税、地方消費税交付金等/国や県で集めた税金のうち、法令で定められた分が市に交付されます。  
※平成26年4月1日からの消費税および地方消費税の税率引き上げによる地方消費税交付金の増収分については、全額社会保障費の財源にあてます。
- 普通交付税/国が算定した標準的な支出が収入を上回る地方公共団体に交付されます。  
○特別交付税/普通交付税における標準的な基準ではとらえきれない特別な事情がある地方公共団体に交付されます。
- 親から特別にもらう仕送り⇨国庫支出金、県支出金  
国庫支出金、県支出金/特定の事業など、国や県から用途を指定されて交付されます。
- 銀行からの借入れ⇨地方債  
地方債/市の借金です。施設の建設や改修には多額の費用がかかります。このため現在の市民の皆さんだけでなく、将来の市民の皆さんにも公平に負担していただくよう、借金をしています。最近では国の財務事情により、本来なら税金や普通交付税として入ってくるお金が入ってこないことがあります。その分も借金で補っています。

# 事業を行うための予算は？

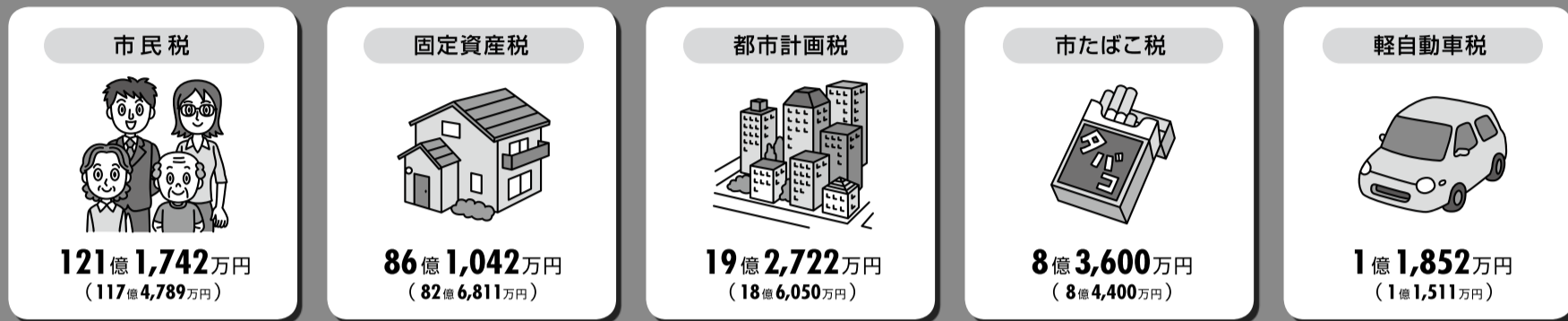
ご負担いただく税金と一人当たりに使われるお金

☎ 財政調整課 ☎ 7150-6071

※( )は平成25年度当初予算

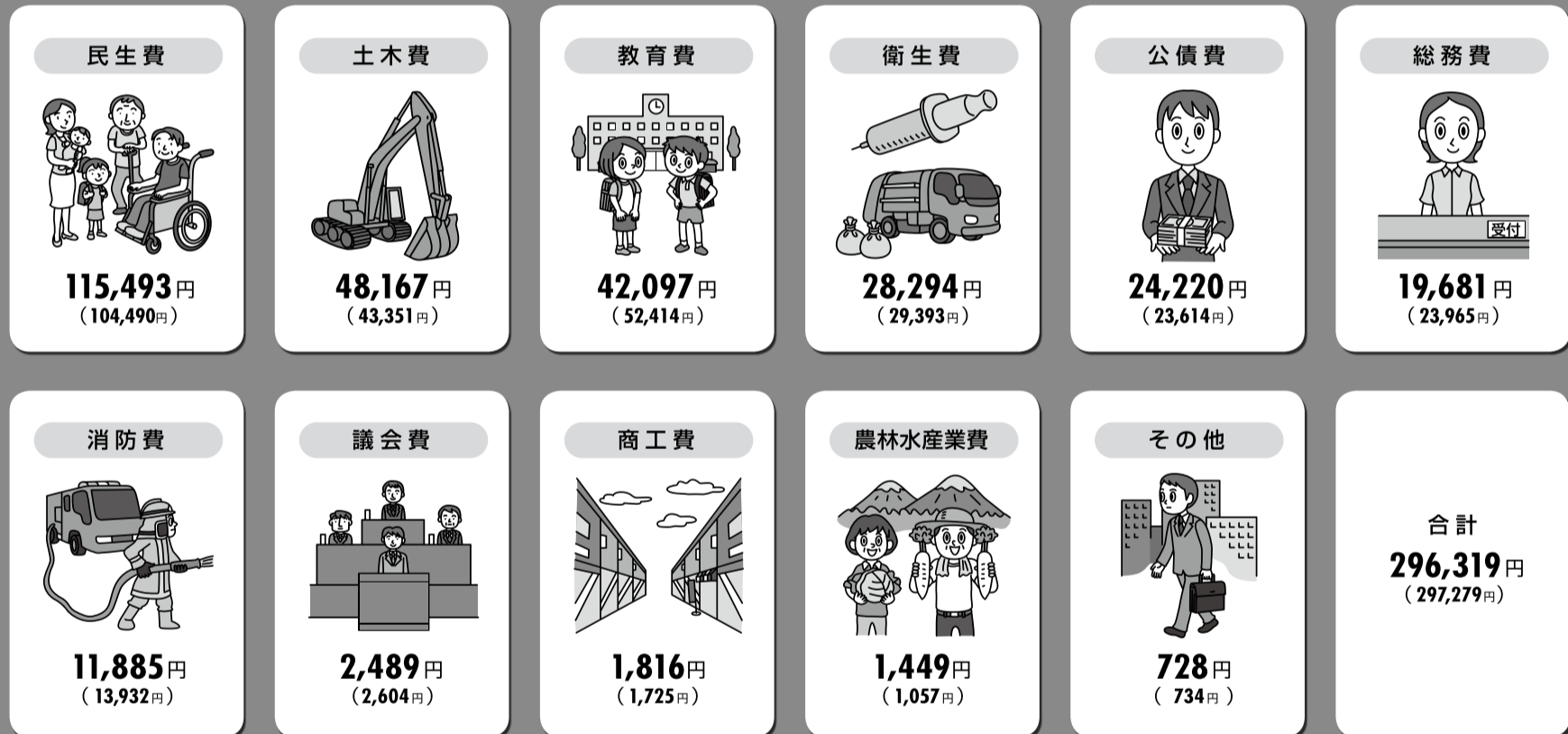
## ■一般会計

### 市民の方に負担していただく各種税金



※都市計画税とは、下水道整備・道路・公園など、総合的なまちづくりを行う都市計画事業や土地区画整理事業に要する費用にあてるための目的税です。

### 市民一人当たりに使われるお金 (平成26年3月1日現在の人口:169,712人)



放射能対策に係る費用として4億637万円(一人当たり2,394円)が含まれています。一人当たりへ換算した内訳は、民生費13円、土木費53円、教育費5円、衛生費2,310円、農林水産業費2円、商工費11円です。

## ■会計別の予算

区分	平成26年度	平成25年度	対前年度比較	
	予算額	予算額	増減額	
一般会計	502億 8,900万円	498億 4,600万円	4億 4,300万円	
特別会計	介護保険特別会計	97億 3,742万円	90億 790万円	7億 2,952万円
	後期高齢者医療特別会計	16億 5,485万円	15億 5,287万円	1億 198万円
	国民健康保険特別会計	164億 717万円	157億 2,154万円	6億 8,563万円
	土地区画整理事業特別会計	25億 6,133万円	25億 2,433万円	3,700万円
	公共下水道特別会計	42億 1,530万円	46億 8,787万円	△4億 7,257万円
	特別会計合計	345億 7,607万円	334億 9,451万円	10億 8,156万円
水道事業会計	57億 4,617万円	55億 3,779万円	2億 838万円	
合計	906億 1,124万円	888億 7,830万円	17億 3,294万円	